

コースコード：CT-AD055

税込価格：88,000円 (税抜価格：80,000円)

日数：2日間

前提条件

Linuxシステム管理・Linuxインターネットサーバ構築を受講もしくは同等の知識がある方

受講対象者

Ansibleを使用しての構成管理が初めての方

コース概要

システム運用管理の作業として必要なアプリケーションやシステムのデプロイ作業を容易にする構成管理ツールであるAnsibleの基本的な使い方を習得します。

OSやミドルウェア・アプリケーションの自動構築・継続的な構成管理について興味のある方にお勧めです。

目的

Ansibleを使用してOSやミドルウェア・アプリケーションの自動構築・継続的な構成管理をするために必要な機能を学習します。

アウトライン

- Ansible概要
- ・ Ansibleの概要
- ・ Ansibleのインストール
- ・ (参考)SSH概要
- ・ (参考)sudo・su
- ・ ansibleの代表的なコマンド
- ansibleコマンド
- ansible-playbookコマンド
- ・ Ansibleの構成要素
- モジュール
- インベントリ
 - ansibleコマンドとモジュール
 - ・ ユーザ管理を行うモジュール
 - ・ SSH公開鍵の配布を行うモジュール
 - ・ ファイルの編集を行うモジュール
 - ・ パッケージ管理を行うモジュール
 - ・ Webサーバからファイルをダウンロードするモジュール
 - ・ アrchiveファイルの解凍・展開を行うモジュール
 - ・ ファイル・ディレクトリの作成・削除・属性情報の変更を行うモジュール
 - ・ サービス管理を行うモジュール
 - ・ データベースの管理を行うモジュール
 - ・ スクリプトの転送・実行を行うモジュール



- ・ ファイルをアップロードするモジュール・ダウンロードするモジュール
- Playbook
- ・ YAML
- ・ Playbook
- ・ Playbookの構成要素
- action
- task
- play
- Playbook
- ・ 基本アトリビュート
- ・ その他のアトリビュート
- Ansibleの挙動の調整
- 条件判断
- ループ
- 実践的なPlaybookの作成
- ・ Ansibleの設定の疎結合化の方法
- Ansibleベストプラクティス
- システムのライフサイクルごとの設定の作成方法（本番 / ステージング / 開発）
- インベントリの詳細
- サーバのレイヤごとの設定の作成方法（OS / M/W / アプリケーション）
- ロール

コースカリキュラム・使用機材は予告なく変更となる可能性があります。

[テキスト] 集合研修（会場で受講される）の方
テキストは紙を使用いたします。

[Liveオンライン研修] 開催予定日の「【会場】Liveオンライン」が対象
Liveオンライン研修で受講される場合、ご受講の際、下記のソフトウェアが必要です。

- ・ Zoom
- ・ Cisco AnyConnect

各ソフトウェアの利用マニュアルは、下記をご確認ください。
https://www.topout.co.jp/guideline/OnlineTraining_CTCT
また、テキストは電子版をお渡しいたします。